

小平市青少年委員だより

はつらつ

— 編集:小平市青少年委員会 発行:小平市教育委員会教育部地域学習支援課 —
042(346)9834



リーダー養成講座「クリスマス会」

12月8日（日）、中央公民館にてジュニア（小学5・6年生）・シニア（中学生・高校生）受講生合同でのクリスマス会を行いました。合同班で大きく2グループに分かれ、午前中は交代制でクリスマスケーキ作りと会場作り（飾り付け等）を行いました。昼食後は楽しみにしていたクリスマスパーティー開始。各班に分かれ、お昼休みに発表されたスタンツ（即興で作る寸劇）のテーマに四苦八苦しながらも楽しませてくれました。一芸披露もあり沢山の受講生が盛り上げてくれました。最後にプレゼント交換をして楽しいクリスマス会が終了。ジュニア・シニア合同での活動は、お互いに協力し意識向上出来る貴重な機会だと思いました。



多摩地区青少年委員会連絡協議会 第1ブロック研修会



11月30日（土）に国分寺市ひかりプラザにおいて、多摩地区青少年委員会連絡協議会第1ブロック研修会が、国分寺市青少年委員会の主催で行われました。研修の中では、次の4種の障がい者スポーツについて、国分寺市・東村山市・立川市・三鷹市・小平市の5市混合で8グループに分かれ、対戦方式で体験しました。

①シッティングバレー：床に臀部の一部が接触した状態で、座ったまま行うバレーです。この状態での競技は、結構な体力が必要とされ驚きました。今回体験したスポーツの中では、一番盛り上がったと思います。



②スポーツウエルネス吹き矢：5～10m離れた円形の的をめがけて息を使って矢を放ち、その得点を競うスポーツです。



③ゴールボール：アイシェード（目隠し）を着用し、鈴入りボールを転がすように投げ合い、相手ゴールにボールを入れ得点を競うスポーツです。



④ボッチャ：1チーム6個のボール（赤or青）をジャックボール（白）に近づけるように投げ合い、いかにジャックボールに近づけるかを競うスポーツです。



障がい者スポーツ体験の後は、懇親会が行われました。「こくべじ」と言われる国分寺の地場野菜を豊富に取り入れたヘルシーで美味しい食事に、皆が舌鼓を打ちながらの会食となりました。



「小平市を歩く」

10月27日（日）「小平市を歩く」を実施しました。

今回はポイント制で小平市のいろいろな場所をめぐり、ポイントに設定されたクイズに答え、より多くのポイントを獲得したチームが勝つという仕組み。各チーム協力しながら作戦やコースを考え、役割分担しながら小平市をめぐりました。

ジュニア受講生（小学5・6年生）たちは、普段行かない小平市の風景にたくさん触れることができたと思います。自分たちの住む町に改めて関心を向けると、いつもとは違って見えたのではないか。頑張って歩いた後には、ご褒美と達成感に喜ぶ笑顔がいっぱい見られました。



「郷土を学ぶ」

水が乏しい地域であった小平では、お祝い事や祭りなどでうどんを打ち、お客様をもてなす習慣がありました。「ふるさと小平」の食文化を知ってもらうため、11月17日（日）に、ジュニア受講生（小学5・6年生）が糧うどん作りにチャレンジしました。



4人程度の班に分かれて、小麦粉、水、塩を均一に混ぜ合わせ、手でこねながら玉状にしていきます。何度か踏み伸ばし、ビニール袋に入れて

30分程度寝かせ、その後麺棒にて薄く生地を伸ばし、麺切包丁にてうどんの幅に切り、最後に大きな鍋にて茹で上げて完成です。受講生は、順番にいろいろな作業を体験しました。自分たちで打ったうどんを美味しそうに食べているのが印象的でした。

大きな怪我もなく楽しい体験が出来たと思います。

「みんなでやってみよう」

ジュニア（小学校5・6年生）・シニア（中学生・高校生）受講生合同にて、1月26日（日）に元気村で「みんなでやってみよう」を行いました。この講座は、受講生が講座内容を考え、ジュニア・シニア一緒に出来ることを行う講座で、「自分もみんなも、とことん楽しめる講座にしよう」を一日の目標とし活動しました。

午前中は、ニュースポーツの「キンボール」を指導者がルール説明し8試合を実施。初めての人が多いにもかかわらず、作戦タイムを設けたりと勝利への闘志を感じられるほど熱気溢れ盛り上がっていました。



午後からは、シニア・ジュニア受講生主導で行いました。「ドッヂビー」、「しっぽ取りゲーム」、「迷走中」、「ドロケイ」、「人間知恵の輪」と走り回る内容が多いにもかかわらず、最後まで楽しそうに走り回っているのが印象的でした。



振り返りの時間では、自分たちで企画してレクリエーションをやりたいとの意見もあり、子どもたちの成長も感じられ楽しい一日となりました。

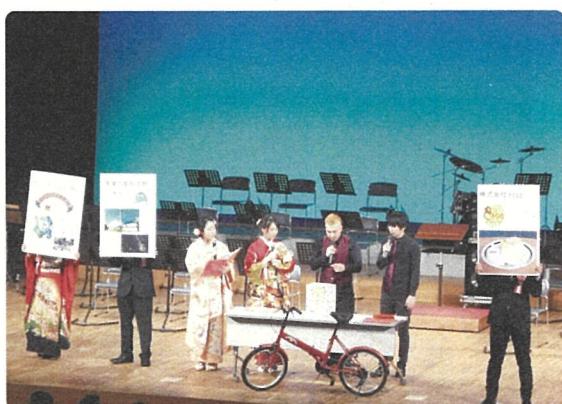


令和元年度 小平市成人式

令和2年1月13日（月・祝）、元号が令和に変わり初めての成人式。好天に恵まれ1,257人の新成人が出席、新たな門出を祝う日となりました。

小平市の成人式は、その年の新成人により構成された成人式実行委員会により企画・運営をしています。式典では、成人式実行委員による開式の言葉に始まり、国歌斉唱、市長式辞、来賓祝辞と厳かに進められ、あらためて成人としての実感を抱いたと思います。

成人式実行委員企画のムービーでは、中学校恩師からのお祝いメッセージを上映。記念コンサートでは、小平青少年吹奏楽団による時代別楽曲の演奏。抽選会では、市内の様々な事業所より頂いたお祝いの品がプレゼントされました。また今回はスペシャルゲストとして、小平西高等学校出身で吉本興業所属のお笑い芸人「パンケーキ」のお二人がお祝いに駆けつけ、楽しい持ちネタで会場を盛り上げて頂きました。



生涯一度の成人式。紋付袴姿の方、個性的に振袖を着飾る方、公的機関制服姿の方、スーツ姿の方、格好や気持ちは様々。1,257人の新成人の皆さんがこの式典に出席してくれたこと、青少年委員会一同大変嬉しく思っております。

未来の小平を、未来の日本を、すてきな街、すてきな国に発展させてくれることを期待しています。新成人の皆さん、おめでとうございました。



青少年委員会ホームページ更新されてあります！

小平市青少年委員会のホームページを見れば、活動の様子、今後の活動予定や「青少年委員ってなあに?」「どのような活動をしているの?」などの

疑問も解決することができます。原則、毎月1回情報を更新しているので、チェックしてみてください。

スマートフォン等はQRコード読み取りからのアクセスが便利です。よろしくお願いします！



QRコード

<http://www.kodaira-net.jp/ksi2006/>